

平成 30 年度 第 2 回文化財保護審議会会議録

日 時：平成 30 年 10 月 11 日（木）16:00～17:30

場 所：飯山市公民館 102 号室

参集者：委 員 望月委員、平野委員、樋口委員、石野委員、浦山委員、丸山委員
事務局 長瀬教育長、栗原文化振興部長、佐藤市民学習支援課長、藤本文化財係長、
文化財係宮澤

傍聴人：なし

1 開会

（市民学習支援課長）

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

この 10 月から新たな任期がはじまりました。2 年間の任期の間、いろいろなことが有るかと思
いますが、よろしくお願ひ申し上げます。

4 自己紹介

5 会長並びに会長職務代理者の選出

（委員の互選により、会長に望月委員が選出された）

（その後、望月会長より職務代理者として平野委員が指名され、了承された）

6 会長・会長職務代理者あいさつ

7 協議事項

(1) 平成 30 年度中間事業報告及び今後の計画について（参考資料有）

（事務局より資料にもとづいて説明）

（望月委員）

市内生息地のオオルリシジミの頭数について、近年は低調のようですが、引続き活動を続
けてもらって、来年以降に期待したいと思います。

(2) 平成 31 年度の事業計画（案）について（参考資料有）

（事務局より資料にもとづいて説明）

（丸山委員）

オオルリシジミの市内生息地ですが、先日見に行ってみたらクズの繁茂が酷く、オオル
リシジミの食草のクララの生育に問題があるように思われました。草刈りなどの活動方

針について検討してもらいたいと思います。

(浦山委員)

「北信濃の里山を保全活用する会」により、生息地で刈ったカヤを売却して活動資金に充てているようですが、この活動がさらに広がっていけば良いなと思いました。

(平野委員)

正受庵の整備事業のうち、庭園の池の改修があげられていますが、池はいつごろから有ったものなのでしょうか。

(望月委員)

文献では昭和4年頃に庭園の整備がされたとあるため、その頃には手が加えられたようですが、それ以前の様子については明らかになっていません。

(樋口委員)

正受老人の300年遠忌を迎えるにあたって、事務局としてもソフト面などで何らかの事業の実施について考えた方が良くと思いますので、よろしくご検討ください。

(3) 文化財候補関係について

(浦山委員より、西大滝と桑名川地区の「さいとり舞 (サイトリメン)」について調査報告)
(指定に関する検討は次回以降に持ち越すことに)

(樋口委員)

柏尾南館については、なるべく早く指定に向かって欲しいと思っています。

(4) その他

(事務局)

平成14年に作成された『飯山市の文化財』の改訂版作成を計画しています。委員の皆様からご指導いただきますようお願いいたします。

(望月委員)

多少時間がかかっても良いので、良いものを作って欲しいと思います。

8 その他

(特になし)

9 閉会